

ArcGIS

リモートライブ トレーニング

ご利用ガイド

ArcGIS Pro 使用コース用

目次

受講の流れ.....	4
第 1 章 受講の概要・演習データ コピー.....	5
納品物の確認.....	6
演習データのコピー	7
第 2 章 演習環境の構築	9
演習環境構築 : ArcGIS Pro 全コース共通.....	10
ステップ 1: インターネット接続環境.....	10
ステップ 2: ArcGIS Online アカウント	10
ステップ 3: ArcGIS Pro の動作確認.....	10
ArcGIS Pro: 基本操作 で必要な準備.....	13
ArcGIS Pro: データ作成・管理 で必要な準備	13
第 3 章 Webex の接続テスト	15
テスト サイトでの接続確認	16
ステップ 1: Webex 動作環境について.....	16
ステップ 2: テスト サイトでの接続確認	16
ステップ 3: 接続確認・受講環境の構築完了の連絡	18
第 4 章 受講当日.....	19
当日朝の準備と受講中の Webex の操作	20
第 5 章 受講後.....	25
受講後に行うこと	26
ステップ 1: アンケートの回答	26
ステップ 2: ライセンス設定の変更 (必要な方のみ)	26
ステップ 3: ArcGIS Pro のバージョン アップ (必要な方のみ)	27
各種インストール、設定の変更.....	29
各種インストール	30
ArcGIS Pro 2.6 のインストール	30
Microsoft Access データベース エンジンのインストール.....	31
ArcGIS Coordinate Systems Data のインストール.....	32
設定の変更.....	33
ArcGIS Pro のバージョンアップを行う	33
ライセンス設定の切り替え	33
Q&A.....	35
Q1. [ライセンス] で [ArcGIS Pro 単独使用 ライセンス], [ArcGIS Pro 同時使用ライセンス] と表示される。	36
Q2. 設定画面の [ライセンス] で [はい] と表示されるライセンスが異なる。	36
Q3. ArcGIS Pro 起動時に、以下のメッセージが出る。	36
Q4. ArcGIS Pro での編集操作の時にマウスカーソルが見えにくい。	37

Q5. トレーニング中に音声途切れ、映像が遅延する	38
お問い合わせ先	39
ArcGIS Desktop のインストール・アンインストール・認証に関するお問い合わせ	39
テンポラリー ライセンスの発行・製品サポート サイトへのログイン ID の発行・リモート ライブ トレーニング Web サイトのご相談・トレーニング講師へのご質問	39

受講の流れ

以下は、リモートライブを受講していただく際の流れとなります。必ずこの手順に従って確認及び実施し、受講いただきますようお願いいたします。



準備はお早めをお願いいたします。

当日の朝や前日の夕方にご準備される場合、トレーニング開始に間に合わない場合がございます。

	内容	章	ページ番号	実施日
①	納品物の確認	第 1 章	p.6	納品後すぐ
②	演習データのコピー	第 1 章	p.7	トレーニング開始 2 営業日前まで
③	演習環境の構築	第 2 章	p.10	トレーニング開始 2 営業日前まで
④	テストサイトでの接続確認	第 3 章	p.16	トレーニング開始 2 営業日前まで
⑤	受講準備完了の連絡	第 3 章	p.18	トレーニング開始 2 営業日前まで
⑥	受講当日の準備、受講	第 4 章	p.20	当日 9:30 頃
⑦	受講後	第 5 章	p.26	受講終了後



1

受講の概要・演習データ コピー

概要

- 納品物の確認
- 演習データのコピー

納品物の確認

以下のものが納品されているか確認をお願いします。もし不足がございましたら、巻末に記載のお問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。

メールで送られるもの（7 営業日前頃）

- ✓ 「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」
 - ダウンロードいただくファイルのご案内
 - 動作環境のご確認
 - 接続テストのご案内
 - トレーニング当日のアカウントのご案内

ダウンロードするファイル（メール到着後すぐに）

「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載されているダウンロード ページから、以下のファイルをダウンロードします。

- ✓ ご受講になるコースのファイル（受講されるコース名をクリックしてください）
 - リモートライブ トレーニングご利用ガイド（本紙）(PDF)
 - アンケート (PDF)
- ✓ 動作確認
 - ArcGIS_Training_dousa_kakunin (zip)
- ✓ ご受講コースの演習データ (Zip)

発送物（前日までに宅配便で配送）

- ✓ ご受講コースのトレーニング テキスト
- ✓ ArcGIS 事例集

演習データのコピー



トレーニング開催日の 2 営業日前までに必ず行ってください。

- ① 「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載されているダウンロード ページから、受講されるコースの演習データと動作確認ファイルをダウンロードします。

トレーニング

メイン サービス詳細 価格・コース一覧 スケジュール 操作ムービー お申込方法 FAQ 会報案内

リモートライブ トレーニング資料

ご受講になるコースのファイルをダウンロードしてください。

- [はじめよう! ArcGIS](#) (ZIP 1.9MB)
- [ArcGIS Pro: 基本操作](#) (ZIP 2.7MB)
- [ArcGIS Pro: 空間解析](#) (ZIP 2.7MB)
- [ArcGIS Pro: データ作成・管理](#) (ZIP 2.7MB)
- [ArcGIS Desktop I 入門編](#) (ZIP 1.9MB)
- [ArcGIS Desktop II 基礎編](#) (ZIP 1.8MB)
- [ArcGIS Desktop III 応用編](#) (ZIP 1.9MB)
- [Spatial Analyst 解析](#) (ZIP 2MB)

ダウンロードされた「リモートライブ トレーニング ご利用ガイド」を参考に準備ください。

動作確認ファイル

ArcGIS Pro: 基本操作、ArcGIS Pro: 空間解析、ArcGIS Pro: データ作成・管理を受講される方は、以下のファイルを別途ダウンロードしてください。

- [動作確認ファイル](#) (ZIP 274KB)

演習データ

- [ArcGIS Pro: 基本操作](#) (ZIP 55.9MB)
- [ArcGIS Pro: 空間解析](#) (ZIP 97.7MB)

- ② D ドライブ (無い場合は C や E ドライブなど) 上に「Student」というフォルダーを作成します。
- ③ ダウンロードした演習データは Zip 形式で保存されています。Zip ファイルを展開し、展開されたフォルダーを以下のフォルダー構成になるようにコピーします。

例 : D:¥Student¥APEW



2

演習環境の構築

概要

- 演習環境の構築

演習環境構築 : ArcGIS Pro 全コース共通

ステップ 1: インターネット接続環境

ArcGIS Pro のトレーニングでは、インターネット環境が必要となります。社外ネットワークに接続可能なインターネット環境をご用意ください。

ステップ 2: ArcGIS Online アカウント

ArcGIS Pro のトレーニングでは、事前にメールにてお送りする、**トレーニング用の ArcGIS Online アカウント**を使用します。



こちらのアカウントは、トレーニング用のアカウントです。トレーニングの準備作業、トレーニングの演習（トレーニング実施日のみ可能）以外の使用はご遠慮ください。

ステップ 3: ArcGIS Pro の動作確認

トレーニングでは ArcGIS Pro 2.6 を使用します。



Arc GIS Pro 2.6 がインストールされていない場合 → **p.30**

ArcGIS Pro 2.6 以降のバージョンをご使用の場合 → ArcGIS Pro のインストールガイドを参考に、一旦アンインストールし、**p.30** の手順で ArcGIS Pro 2.6 をインストールしてください。

- ① 本利用ガイドとともにダウンロードした [動作確認] ファイル (ArcGIS_Training_dousa_kakunin.zip) を右クリックし、[すべて展開] から任意の場所に展開します。
- ② 展開されたフォルダー内にある「動作確認.aprx」をダブルクリックします。
- ③ 別途お知らせしているトレーニング用のアカウントでサイン インします。
- ④ [プロジェクト] をクリックします。



⑤ [ライセンス] をクリックし、次のように表示されていることを確認します。

- ✓ [ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス] と表示されている
- ✓ [Advanced] の [ライセンス] が [はい] になっている
- ✓ [Esri エクステンション] の表にて、[3D Analyst], [Network Analyst], [Spatial Analyst] の [ライセンス] が [はい] になっている

ライセンス

ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス

名前	ライセンス	有効期限
Basic	いいえ	N/A
Standard	いいえ	N/A
Advanced	はい	2021/04/30

Esri エクステンション

名前	ライセンス	有効期限
3D Analyst	はい	2021/04/30
Aviation Airports	いいえ	N/A
Aviation Charting	いいえ	N/A
Business Analyst	いいえ	N/A
Network Analyst	はい	2021/04/30
Production Mapping	いいえ	N/A
Publisher	いいえ	N/A
Spatial Analyst	はい	2021/04/30
Image Analyst	いいえ	N/A



[ライセンス] で [ArcGIS Pro 単独使用 ライセンス], [ArcGIS Pro 同時使用ライセンス] と表示される → p.36 Q.1

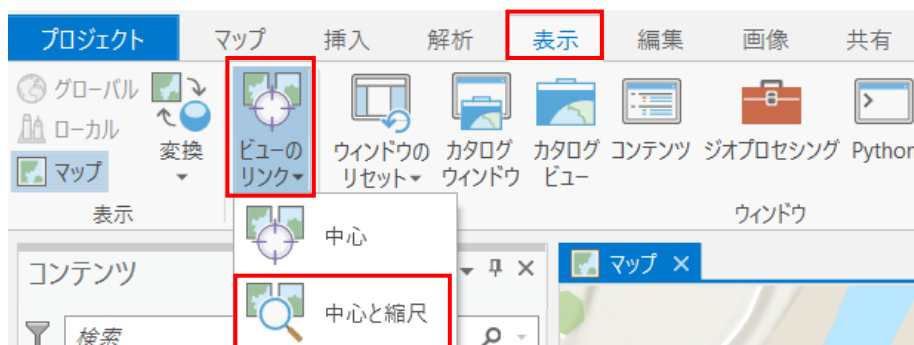


[はい] と表示されるライセンスが異なる → p.36 Q.2

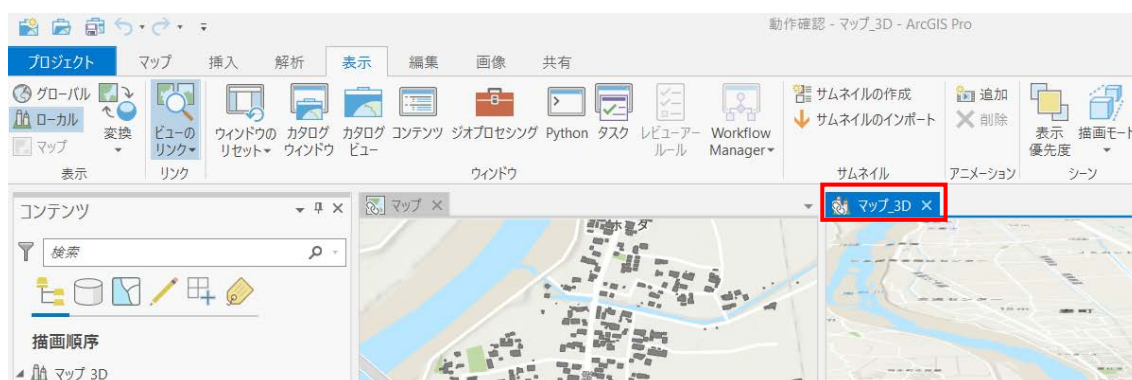
⑥ ライセンスを確認できましたら [戻る]  ボタンをクリックします。

建物のデータが追加された 2D と 3D のマップが表示されます。これら 2 つのマップの表示範囲や表示縮尺を連動させ、マップの描画を確認します。

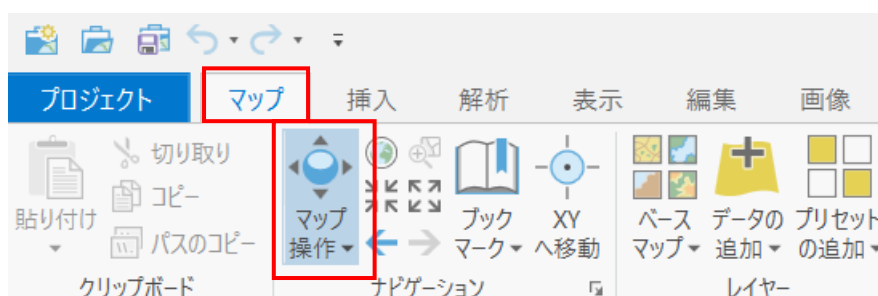
⑦ [表示] タブ → [ビューのリンク] → [中心と縮尺] をクリックします。



⑧ 「マップ_3D」タブをクリックし、3D マップをアクティブにします。



⑨ [マップ] タブ → [マップ操作] をクリックします。



⑩ 3D マップの上でドラッグし表示範囲を変更します。

⑪ マウスのホイールを動かし、マップの拡大、縮小を行います。

⑫ マウスのホイールを強く押した状態でマップをドラッグし、アングルを変更します。

現在 3D で表示されている建物が問題なく描画されることを確認できましたら ArcGIS Pro を閉じます。

建物の描画に時間がかかったり、スムーズに表示されなかったりする場合は一部の演習で快適に操作ができない可能性があります。

以上ですべてのコースで必要となる準備ができました。次に、受講するコースで必要な準備をします。

ArcGIS Pro: 基本操作を受講

→ p.13 「ArcGIS Pro: 基本操作 で必要な準備」へ

ArcGIS Pro: データ作成・管理を受講

→ p.13 「ArcGIS Pro: データ作成・管理 で必要な準備」へ

ArcGIS Pro:空間解析を受講

→ 必要な準備は以上です。3 章へお進みください。

ArcGIS Pro: 基本操作 で必要な準備

以下のソフトをトレーニングで使用する PC にご用意ください。

- ✓ Adobe Reader (最新版)
- ✓ Microsoft Excel 2016 以降
- ✓ Microsoft Access データベース エンジン



Microsoft Access データベース エンジンのインストール方法 → p.31



デュアルモニターをお勧めします。

ArcGIS Pro 基本操作では講師が操作する画面を見ながら同時に演習を行う箇所があるため、別途モニターを用意いただくと受講し易くなります。

ArcGIS Pro: データ作成・管理 で必要な準備

以下のプログラムをトレーニングで使用する PC にご用意ください。

- ✓ ArcGIS Coordinate Systems Data



ArcGIS Coordinate Systems Data をインストールする → p.32

3

Webex の接続テスト

概要

- テスト サイトでの接続確認
- 接続確認・受講環境の構築完了の連絡

テスト サイトでの接続確認



必ず受講までにテストを実施してください。

ステップ 1: Webex 動作環境について

- インターネットを通して、講義を配信しますので、外部接続可能な高速インターネット環境をご用意ください。



Webex というサービスを使用して実施します。

Webex の動作環境につきましては、以下をご確認ください。

<https://premiere-marketing.jp/webex/spec.html>

ステップ 2: テスト サイトでの接続確認

- 以下の URL にアクセスし、次のページの手順に従って確認を行います。

- <https://www.webex.com/test-meeting.html>

接続確認① Webex アプリのインストール

1 Try out a real Webex online meeting

Test a video meeting on your device.

Name
Email address

JOIN

メールアドレス
※ダミー可

イニシャルと
受講者番号を入力
※半角英数字で入力

名前：えすり太郎
受講者番号：01
→TE01

2 ミーティングを開始しています..

ブラウザでメッセージが表示されている場合、[Cisco Webex Meetings を開く] をクリックします。

または

ブラウザから参加します。

ダウンロードが完了しました

3 画面に従いインストール

受講者番号は「リモートライブトレーニングに受講申し込みされた方へのご案内」メールに記載

上手くできない場合は 以下にお問い合わせください。
training@esrij.com

接続確認② テスト

1 Join Meeting Test

18:02 - 18:12

Join Meeting Test

「コンピュータ音声を使用」という表示を確認

2 スピーカーとマイクのテスト

スピーカー
システム設定を使用 (Realtek Au...)

出力レベル

出力量

マイク
システム設定を使用 (Realtek Au...)

3 ミーティングに参加

4 主催者不在
主催者はまだミーティングに参加していません。

※ 1 英語で表示される場合がありますが、トレーニング本番は日本語で表示されます。

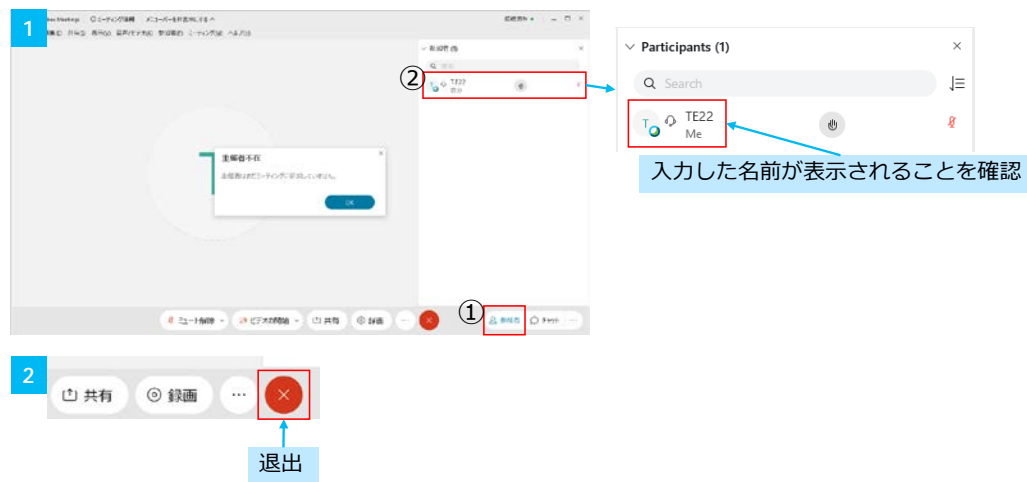
※2 インストール後「ミーティングが開始されません。」など表示された場合は、一旦閉じてから、再度 ① のテストサイトにアクセスしてください。
Webex の再インストールは必要ありません。

※3 音声が流れない場合は

- ・ 音声設定がミュート
- ・ スピーカーの接続

などPC側の設定をご確認ください。
PC側の音声設定についてはメーカーにご相談ください。

接続確認③ テスト



ステップ 3: 接続確認・受講環境の構築完了の連絡

テスト サイトでの接続確認、受講環境の構築が完了いたしましたら、**メールにてご連絡**いただきますようお願いいたします。

training@esrij.com

A decorative header featuring a blue geometric pattern of triangles and polygons, transitioning from a darker blue on the left to a lighter blue on the right.

4

受講当日

概要

- 受講当日について
- 受講中の Webex の操作

当日朝の準備と受講中の Webex の操作

ミーティングに参加

トレーニング開始時刻 10 : 00
9:30 からログイン可能
9:45 までにログインください

1 ミーティングリンクをクリック

以下は受講するための番号です。大切に保管ください。

■リモートタイプ (WebEX) 接続用アカウント

・受講者番号: 22
・パスワード: 0000

■ArcGIS Online ログインアカウント:

・ユーザー名: ejtr22
・パスワード: 000000

③トレーニング 当日は以下のミーティングリンクからご参加ください。

1 日目
<https://esri.webex.com/esri/j.php?MTID=m0d62dummy435232c3460213be614c4236>

2 日目
<https://esri.webex.com/esri/j.php?MTID=m0d62dummy435232c3460213be614c4236>

イニシャルと
受講者番号を入力
※名前: えすり 太郎
受講番号: 01
→ TE01

2 ユーザー名とメールアドレスを入力

あなたの情報を入力します

姓:

メールアドレス:

次へ

すでにアカウントをお持ちですか? ログイン

トレーニング実施 7 営業日前に送付された
「リモートライブトレーニングに受講申し込みさ
れた方へのご案内」メール

Webex の設定

1

ここにご受講コースが表示されます

Webex

T

ミュート

ビデオ オフ

2 マイクとスピーカーのテスト

スピーカー

システム設定を使用 (Realtek Au...)

出力レベル

出力量

マイク

システム設定を使用 (Realtek Au...)

テスト

音声が流れない場合は
・音声設定がミュート
・スピーカーの接続
などPC側の設定をご確認ください。
PC側の音声設定についてはメーカーにご相談ください。

3 ミーティングに参加

ミュート解除

ビデオの開始

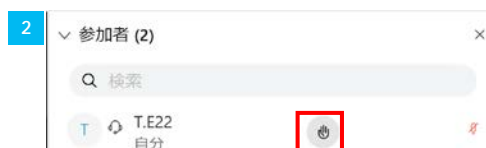
ミーティングに参加

4

ここにご受講コースが表示されます。

1 日目 10 : 00 ~ 17 : 00
開催までしばらくお待ちください。

挙手機能



講義中の進捗確認は**挙手機能**を使って確認します
(注: 手を下げるときも [挙手] をクリックしてください)

個人で実施する演習の場合

→ 演習終了したら**挙手**をしたままにする

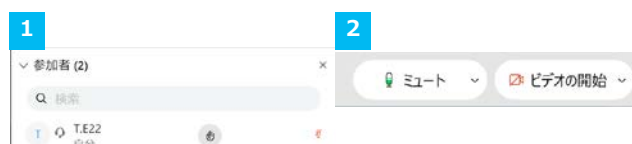
ハンズオン(講師と一緒に演習)の場合

→ **遅れそうなときに挙手**をしたままにする → 追いついたら下げる

質問について

Webex を使用した質問方法

講義の場合



講義の最後に講師が質問を受け付けます
質問がある方は**挙手**をします



講師の許可を受けてから
ミュートを解除して
質問します

演習の場合



挙手はせずミュート解除して
直接講師にお声がけください

- ・トレーニングの内容に関する質問にのみ回答いたします。
- ・講師に音声が届かない場合は、メールでご質問ください。

メールでの質問方法

training@esrij.com にお問い合わせください。

- ・トレーニング内容に関する質問にのみ回答いたします。
- ・講師からの回答は、トレーニング終了後になります。
- ・説明が難しい質問は画面キャプチャー等補足資料を添付してください。

画面共有 ※演習でトラブルがあった場合のみ

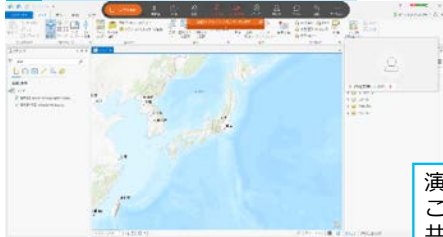
1 参加者リストを表示



2 ArcGIS Pro を選択



3 講師の指示によって操作



演習状況を確認するため、画面共有をお願いする場合があります。
この場合、講師および他の受講者様にも画面が共有されます。
共有する際には、画面上に個人情報などを表示しないように
お願いします。

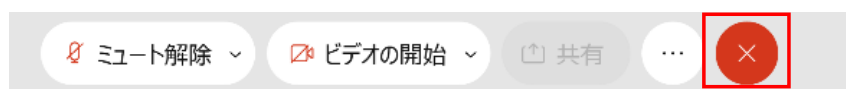
画面表示の変更



講師がトレーニング ルームの
ホワイトボードを使用して説明
を行う場合があります。
この場合は、講師のカメラの
映像を大きく表示してください。



リモート ライブ トレーニングの終了



[ミーティング から退出] をクリックして、トレーニングを終了します。

2 日目以降

- 2 日目以降も初日と同様の手順でアクセスしてください。アクセスする Web サイトは実施日によって異なります。



トレーニング中に音声途切れ、映像が遅延する → p.38 Q.5



リモート ライブ トレーニング Web サイトのセットアップで問題が発生した場合は、巻末に記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

5

受講後

概要

- アンケートの回答

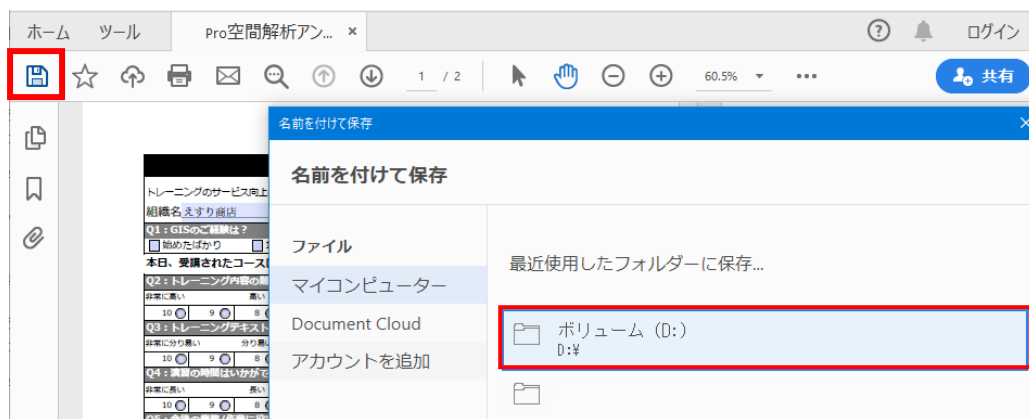
受講後に行うこと

ステップ 1: アンケートの回答

受講終了後、アンケートの記入と送付にご協力をお願いします。アンケートは、このファイルと同時にダウンロードした PDF ファイルをご使用ください。

回答手順

- ① Adobe Reader から PDF を起動し、アンケートを入力します。
- ② 入力後、左上の [ファイルを保存] をクリックします。
- ③ [名前を付けて保存] ダイアログで、任意の場所を選択します。



- ④ ファイル名を以下の命名規則で保存します。

イニシャル_受講者番号_コース名アンケート_リモート.pdf

(例) えすり太郎、受講者番号 22 の場合: TE_22_Pro空間解析アンケート_リモート.pdf

- ⑤ 保存ファイルをメールにてお送りください。

training@esrij.com

ステップ 2: ライセンス設定の変更 (必要な方のみ)

単独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方は、ご自身が使用されているライセンス設定に戻します。



ライセンス設定の変更方法 → p.33 (「ライセンス設定の切り替え」) と同様の手順

ステップ 3: ArcGIS Pro のバージョン アップ (必要な方のみ)

リモートライブ トレーニングのために、ArcGIS Pro のバージョンを変更した場合は、インストール ガイドに従って、ArcGIS Pro のバージョン アップを行います。



ArcGIS Pro のバージョンアップを行う → **p.33**



各種インストール、設定の変更

概要

- Microsoft Access データベース エンジンのインストール
- ArcGIS Pro 2.6 のインストール
- ArcGIS Pro のバージョンアップ
- ライセンス設定の切り替え

各種インストール

ArcGIS Pro 2.6 のインストール

- ① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

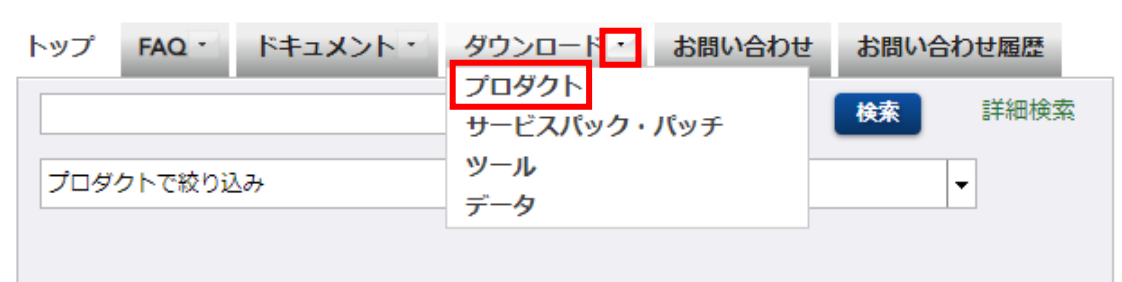


ArcGIS Desktop のインストールプログラムは、製品サポート サイトにあります。製品サポート サイトにアクセスするにはログイン アカウントとパスワードが必要です。お持ちでない方は、以下にお問い合わせください。

メールアドレス : training@esri.com

- ② 製品サポート サイトにログインします。

- ③ [ダウンロード] → [プロダクト] をクリックします。



- ④ プロダクトの一覧から「ArcGIS Pro 2.6」をクリックします。

- ⑤ ステップ2: ArcGIS Pro のインストールにあるファイルをダウンロードし、「ArcGIS Pro 簡単インストールガイド」に従ってArcGIS Pro 2.6 のインストールを行います。

ArcGIS Pro をご利用の前に

ArcGIS Pro のライセンスとエクステンションは ArcGIS Online で管理されるため、ArcGIS Online の利用登録が必要です。以下の『ArcGIS Pro 簡単インストール ガイド』では、ArcGIS Online の利用登録とライセンスの割り当て、ArcGIS Pro のインストールの手順について説明しています。**必ずご一読の上、利用を開始してください。**

ファイル

ArcGIS Pro 簡単インストール ガイド

ArcGIS Pro のダウンロード

ArcGIS Pro のインストーラーです。プログラムのインストールについては、『ArcGIS Pro 簡単インストールガイド』の「ArcGIS Pro 利用者の設定」(P9 以降)をご参照ください。既存の ArcGIS Pro をアップデートする方も、ステップに従ってください。
注意: デフォルトの Python パッケージ環境に何らかの変更を加えた状態で、既存の ArcGIS Pro をアップデートする場合は「ArcGIS Pro の Python パッケージ マネージャーに関する注意点」をご参照ください。

ステップ	ファイル	概要
1	ArcGIS Pro 2.6 のインストール (10x1.5GB)	ArcGIS Pro 2.6 のソフトウェア インストール プログラムです。
2	ArcGIS Pro 2.6 Patch 2 のインストール (MSI 93.2MB)	ArcGIS Pro 2.6 のパッチのインストール プログラムです。
※	Microsoft .NET Framework 4.8	ArcGIS Pro 2.6 の動作に必要なプログラムです。ご利用のコンピューターにインストールされていない場合は、ArcGIS Pro のインストール前に Microsoft のホームページよりダウンロードしてインストールを行ってください。

- ⑥ ArcGIS Pro を起動し、サイン イン画面が表示されましたら、インストールは完了です。

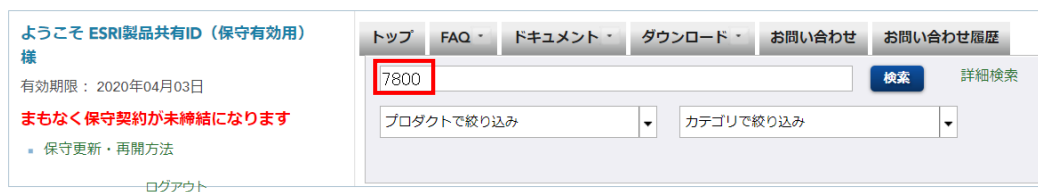


ArcGIS Pro 起動時に「<https://www.arcgis.com/> への接続を確立できません」というメッセージが表示される → p.36 Q.3

Microsoft Access データベース エンジンのインストール

ArcGIS Pro で Excel を操作する際に必要となります。

- ⑦ ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。
(<https://www.esri.com/support/esri/>)
- ⑧ ログインします。
- ⑨ 「7800」と検索し、「ArcGIS Pro: Excel ファイルの読み込み方と注意事項」をクリックします。



結果1 - 2件/2件中(7800の場合)

ArcGIS Pro: Excel ファイルの読み込み方と注意事項 (バージョン 2.4 以降) 更新

プロダクト: デスクトップ カテゴリ: FAQ アンサーID: 7800

概要 本 FAQ では、ArcGIS Pro での Excel ファイルの読み込み方法や注意事項について説明します。ArcGIS Pro 2.4 以降より、Excel ファイルの読み込み時に Microsoft Access データベース エンジンを使用して読み込むように仕様変更されました。そのため、ArcGIS Pro 2.3 以前の読み込み方法や挙動とは相違があります。ArcGIS...

- ⑩ FAQ ページの指示に従ってインストールを行います。

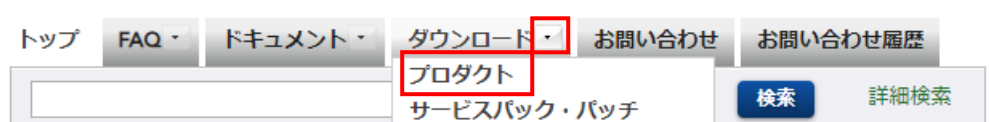
ArcGIS Coordinate Systems Data のインストール

① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)

② ログインします。

③ [ダウンロード] 右側の [▼]→ [プロダクト] をクリックします。



④ プロダクトの一覧から「ArcGIS Pro 2.6」をクリックします。

⑤ ArcGIS Pro 2.6 のダウンロード ページの [任意インストール プログラム] にある「ArcGIS Coordinate Systems Data Windows」をダウンロードし、インストールを行います。

ArcGIS Coordinate Systems Data

ArcGIS で座標変換処理を行う際に利用されるデータ ファイルです。座標変換で GEOCON 変換メソッド（主に北米地域のデータで使用される）を使用したり、鉛直座標系変換で米国（VERTON および GEOID12B）や世界（EGM2008）のモデルを使用する場合に必要です。

ファイル	概要
ArcGIS Coordinate Systems Data Windows [EXE 1.1GB]	ArcGIS Desktop、ArcGIS Enterprise、ArcGIS Engine または ArcGIS Pro をマシン単位で利用する方向けのインストーラーです。 インストール手順は、ArcGIS Desktop 追加プログラムのインストール手順をご参照ください。
ArcGIS Pro Per User Coordinate Systems Data [EXE 1.4GB]	ArcGIS Pro をユーザー単位で利用する方向けのインストーラーです。上記の ArcGIS Coordinate Systems Data Windows をインストールされた方はインストール不要です。 インストール手順は、ArcGIS Desktop 追加プログラムのインストール手順をご参照ください。

ArcGIS Pro のバージョンアップを行う

リモートライブ トレーニングのために、ArcGIS Pro のバージョンを変更した場合は、インストール ガイドに従って、ArcGIS Pro のバージョン アップを行います。

- ① ブラウザーから製品サポート サイトにアクセスします。

(<https://www.esri.com/support/esri/>)



製品サポート サイトのログイン アカウントとパスワードをお持ちでない方は、以下にお問い合わせください。

メールアドレス : training@esri.com

- ② 製品サポート サイトにログインします。
- ③ [ダウンロード] → [プロダクト] をクリックします。



- ④ インストールする ArcGIS Pro ページに移動し、ダウンロード ページ の指示に従ってインストールを行います。

ライセンス設定の切り替え

リモートライブ トレーニングでは、トレーニング用の ArcGIS Online アカウントを使用して ArcGIS Pro を起動します。単独使用 (SU) ライセンス、同時使用 (CU) ライセンスを使用されている方は、トレーニング受講前に、指定ユーザー ライセンスに切り替える操作を行います。

- ① ArcGIS Pro を起動します。
- ② 画面左下の [設定] をクリックします。

③ [ライセンス] → [ライセンス オプションの構成] をクリックします。

ArcGIS Pro 同時使用ライセンス

名前	ライセンス	有効期限
Basic	いいえ	N/A
Standard	いいえ	N/A
Advanced	はい	2020/07/31

アクティブなライセンス マネージャー: localhost

Esri エクステンション

名前	ライセンス	有効期限
Network Analyst	はい	2020/07/31
Production Mapping	いいえ	2020/07/31
Publisher	はい	2020/07/31
Spatial Analyst	はい	2020/07/31
StreetMap Premium Asia Pacific	いいえ	N/A
StreetMap Premium Europe	いいえ	N/A
StreetMap Premium Japan	いいえ	N/A
StreetMap Premium Latin America	いいえ	N/A
StreetMap Premium Middle East and Africa	いいえ	N/A

設定

☐ ArcGIS Pro がオフラインで動作するように認証 日数: 30

☒ ライセンス有効期限の警告メッセージを表示

ワークステーションのエイリアス

ArcGISPro_196

ライセンス オプションの構成

④ [ライセンス タイプ] を「指定ユーザー ライセンス」に変更し、[OK] をクリックします。

ライセンス

認証の構成

下のドロップダウン リストから認証タイプを選択してください。

ライセンス タイプ: **指定ユーザー ライセンス** 詳細

ライセンス オプションの構成

以下のオプションからライセンス ポータルを構成してください:

ArcGIS Online

☒ 有効な ArcGIS Online アカウントを使用して ArcGIS Pro を認証

URL:

ArcGIS Enterprise

☐ ArcGIS Enterprise ポータルを使用して ArcGIS Pro を認証

URL:

例: https://webadaptorhost.domain.com/webadaptorname

OK キャンセル

⑤ ArcGIS Pro を再起動して、割り当てられたアカウントとパスワードを使用して、サイン インします。



トレーニング終了後、この方法で普段使用しているライセンス設定に戻してください。



Q&A

概要

- ライセンスについて
- モニター解像度の変更
- Webexの接続不良

Q1. [ライセンス] で [ArcGIS Pro 単独使用 ライセンス], [ArcGIS Pro 同時使用ライセンス] と表示される。

p.33 の手順で「ライセンス設定の切り替え」を行ってから再度動作確認を行ってください。

Q2. 設定画面の [ライセンス] で [はい] と表示されるライセンスが異なる。

別の指定ユーザー ライセンス でサイン インされていると考えられます。

この場合は、[戻る] ボタンをクリックし、画面右上の [サイン アウト] をクリックして、サイン アウトします。



サイン アウト後、ArcGIS Pro を閉じて p.10 ステップ3 の ② からやり直してください。

Q3. ArcGIS Pro 起動時に、以下のメッセージが出る。



インターネットに接続された状態でこのメッセージが表示される場合は、プロキシ サーバー、ファイアウォール、セキュリティ ソフトの設定が ArcGIS Online へのアクセスに制限をかけている可能性があります。ネットワーク管理者に相談し、以下のドメインを例外として許可してください。

- http://*.arcgis.com
- https://*.arcgis.com
- http://*.esri.com
- https://*.esri.com
- http://*.arcgisonline.com
- https://*.arcgisonline.com

Q4. ArcGIS Pro での編集操作の時にマウスカーソルが見えにくい。

高解像度の PC を使用している場合、ArcGIS Pro の編集操作において、マウスカーソルが見えにくい場合がありますので、モニターの解像度を変更します。(以下 Windows 10 での手順)

① Windows の [スタート] メニュー → [設定] をクリックします。

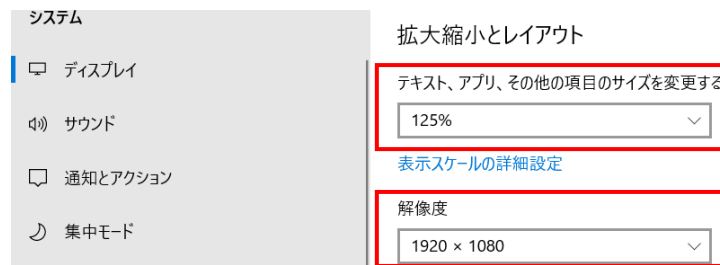


② [システム] をクリックします。



③ [ディスプレイ] で解像度を「1920 x 1080」に変更します。

④ [テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する] にて、「125%」に変更します。



使用するディスプレイによって見えやすい解像度は異なる場合があります。

Q5. トレーニング中に音声途切れる、映像が遅延する

Webex の音声品質、ビデオ品質が悪い場合は、以下をお試しください。

一旦ミーティングから退出し、再度参加する

Webex の動作が不安定な場合は、一旦ミーティングから退出し、再度参加すると改善する場合があります。

Wifi (無線 LAN) で接続している場合は有線 LAN 接続に切り替える

無線 LAN の場合は有線 LAN 接続よりも通信品質が安定しないことがありますので、有線 LAN 接続をご使用ください。

Webex と ArcGIS 以外のアプリケーションをすべて終了する

アプリケーションは起動していると PC のメモリや CPU を消費します。PC のメモリ、CPU、ネットワークが圧迫された結果、Webex で使えるキャパシティも減ってしまいます。もし使っていないアプリケーションが PC で起動している場合、PC を再起動するか、Webex と ArcGIS 以外のアプリを完全に終了して、Webex の動作が安定するかご確認ください。

お問い合わせ先

ArcGIS Desktop のインストール・アンインストール・ 認証に関するお問い合わせ

保守をお持ちの方

ESRIジャパン製品サポート ページからお問い合わせください。

<https://www.esri.com/support/esri/>

保守をお持ちでない方

以下にお問い合わせください。

メールアドレス : training@esri.com

テンポラリ ライセンスの発行・

製品サポート サイトへのログイン ID の発行・

リモート ライブ トレーニング Web サイトのご相談・

トレーニング講師へのご質問

以下にお問い合わせください。なお、トレーニング中にいただいたご質問の講師からの回答はトレーニング終了後となりますので予めご了承ください。また、トレーニングの内容に関する質問にのみ回答いたします。

メールアドレス : training@esri.com

書名 : リモートライブ トレーニングご利用ガイド ArcGIS Pro 使用コース用
発行日 : 2020 年 10 月 20 日 第 1 版
発行 : ESRIジャパン株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル
電話 : 03-3222-3941
FAX : 03-3222-3946
URL : <http://www.esrij.com/>

Rimopro2.6_01_20201020